



防犯かながわ

横浜市中区山下町75-6
警親会館2F
神奈川県防犯協会連合会
電話045(641)4344番
FAX045(641)1655番

151号
2016年9月1日



あなたに 安全と安心を

サギに注意!

「私は大丈夫」だと思っていないか？
その考えが一番危険！
あなたの油断を犯人は狙っています。



サギの手口は様々。
犯人は、「カバンを忘れた」、「会社のお金を使い込んだ」等
あの手この手で あなたをダマそうとします。
しかし、これさえ知っていれば大丈夫!

電話で お金の話は “サギ”

犯人が、どんなに言葉巧みでも、結局
最後は、お金の話をします。



お笑い防犯戦士
「ツナコメン」

「振り込め詐欺」という名称が頭に残っているかも知れませんが
最近では、犯人がおなたのお宅にお金を受け取りに来る手口や
駅や空港等に呼び出してお金をダマし取る手口が増えています。

➡ 犯人は、証拠が残ることを嫌います。録音機能付きの電話は効果的です。

子どもの犯罪被害を防げ!

怖くなったら、大声を出して
人がいる方へ逃げよう!



【子どもと一緒に街をパトロールしましょう】

保護者の皆様、お子様の防犯意識の向上のために、
お子様と一緒に街を歩いて「犯罪が起きやすい場所」
や、「万が一不審者と遭遇した場合に逃げる場所」を
確認しましょう。「犯罪が起きやすい場所」とは、樹
木が生い茂った見通しの悪い場所等を指し、「万が一
の際の逃げる場所」は、コンビニエンスストアや知り
合いの家、事業所、110番の家等、人が必ずいる場
所を指します。身の周りの防犯環境に対する意識を高
めて、「景色読解力」を強めましょう。



おだこポリス

ピーガルくん
子ども安全メール
に登録してね!

いつもなかった車が止まっている、いつも誰もいない場所に知らない人がいるな
などの「変化」に気が付く力が、万が一の際の素早い危機回避に繋がると言われてい
ます。また、行政が提供をしている犯罪情報発信等のサービスから、「日常との変
化」を知ることでもでき、知り得た「変化」をお子様に伝えることも効果的です。

QRコード



ピーガルくん
子ども安全メール



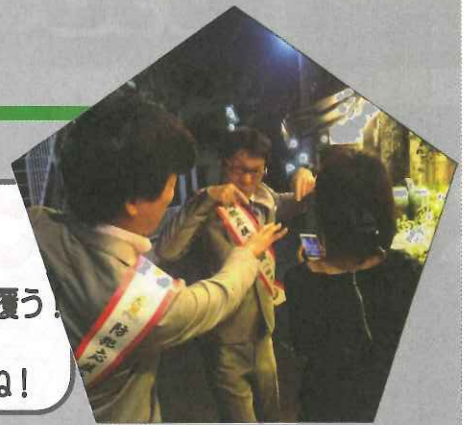
覚えて安心! 「おだこポリス4つのおやくそく」
おうちのひとにいきます おともだちとあそぼうね
たまされてついていけない こわくなったらおおごえで



ひったくりに注意!

ひったくりにトラセない4つの必殺技をご存知ですか?

- 「防犯アイ」…こまめに振り返る!
 - 「防犯ハグ」…荷物は抱えるように持つ!
 - 「防犯カバー」…自転車のカゴの荷物が外から見えないようにカバーで覆う!
 - 「防犯イヤー」…スマホを操作しながら歩かない! 近づく音に注意!
- ※ 神奈川県警公式YouTube「防犯チャンネル」も観てね!



こまめな振り返りや、近づく音への注意は、チカンの対策にもつながります!

自転車盗難に注意!

カギをしていない自転車の盗難が多発!
思い出してください。
初めて乗れたとき、自転車は宝物だったはず。



急いでいるから。
うっかりしていたから。
カギが壊れたから。
古い自転車だから誰も盗まないと思った。
色々な理由があるかもしれませんが。
しかし、多くの人は盗まれて初めて
「通勤(学)に使っているのに!」などの
不利益に気が付きます。
盗まれてからでは遅いです。



一つのカギを!
一つでも多くのカギを!!

空き巣に注意!

- 「5分!」
これは、犯人が侵入を諦める時間とされています。
まず、鍵を掛けましょう。
補助錠を使うなど、複数錠にしましょう。
窓に格子を付けるのも効果的です。
- 「音」
犯人は、誰にも気づかれずに忍び込みたいと考えています。
家の周囲に防犯砂利(踏むと音の出る石)を敷き詰める。
出入口にセンサーチャイムを設置しましょう。
- 「明かり」「監視の目」
犯人は、明るく、周囲から見える場所からの侵入を嫌がります。
植え込みを低くするなど、周囲から見えやすい環境を作りましょう。



最近のサイバー犯罪に関する被害と対策

1 ネットバンキング不正送金が多発!

インターネットバンキングのID・パスワードを盗み取られ、預金を他人の口座に送金される被害が多発しています!



ポイント

- 各金融機関が提供するセキュリティ対策を利用し、最新の注意喚起情報を確認する。
- ウイルス対策ソフトを導入する。
- OSなどのソフトウェアを常に更新する。
- ID・パスワードは使い回さない。

2 偽の通販サイトによる詐欺の被害増加!

偽の通販サイトと気付かず注文し、代金を支払ったが、「商品が届かない」等の被害が増加しています!

ポイント

- 会社概要の記載がなかったり、実在しない住所や関係のない住所が掲載されている。
- 支払方法が個人名義の口座振込。

被害に遭わないために

- ✓ すぐに購入せず、サイト名、店舗名等で検索して悪評がないか確認しましょう!
- ✓ 購入する際は、電話で一度問い合わせる等の慎重さも必要です。

BIG SALE



少年相談・保護センター

子どものことで困っていませんか?

神奈川県警察少年相談・保護センターでは、専門の少年相談員が子どもの非行問題やいじめ、犯罪被害等に関する相談を受け、その立ち直りを支援しています。

○対象は20歳未満の少年です。 ○相談は無料です。 ○秘密は厳守します。

ユーステレホンコーナー TEL 0120-45-7867 (フリーダイヤル) TEL 045-641-0045

子どもの非行問題やいじめ被害等で困っていることがありましたら、一人で悩まずに、ユーステレホンコーナーにご相談ください。子どもや保護者、学校関係者等からの相談を受け付けています。

【受付時間】 午前8時30分～午後5時15分 (土日、祝日、年末年始を除く)

児童虐待から子どもを救うために!

～「もしかして」あなたが救う 小さな手～

児童虐待は、心や身体の発育に様々な悪影響を及ぼすばかりか、暴力や放置がエスカレートすれば、重度の障害が残ったり、最悪死に至るケースさえあります。

SOSにいち早く気づき、児童相談所や市町村の窓口につなげることが大切です。

緊急の場合は、110番が最寄りの警察署へ通報してください。

子ども安全110番 TEL 0120-604-415 (フリーダイヤル、24時間対応)

児童虐待等の情報を受け付けています。



第7回 自転車盗難防止

防犯ポスター入選決まる

●小学生の部



最優秀賞 海老名市立上星小学校3年 加藤 玲奈



優秀賞 海老名市立東柏ヶ谷小学校5年 豊島 愛梨



特別賞 横浜国立大学附属鎌倉小学校6年 青野 大洋

●中学生の部



最優秀賞



優秀賞 川崎市立田島中学校1年 佐藤 寿未香



特別賞 川崎市立東高津中学校1年 高橋 和奏

大切な命を乗せている自転車です。整理・点検し、そして…TSマーク付常保険に入ろう。

問合せ先 神奈川県自転車商協同組合 TEL045-311-6168 http://www.kanasho.jp

地域の防犯活動を支援する自販機の設置にご協力を！

「みんなで つくろう 安心の街」

この自販機の売り上げの一部は 県内の防犯活動支援に活用されます。

「おおたこポリス」自販機の設置を応援してネ！



サギ撲滅自販機も登場！

防犯活動支援自販機の設置については公益社団法人神奈川県防犯協会へご連絡を！ 045-641-4344

賛助会員

目指せ犯罪ゼロの街 地域の皆様とともに！

会員参加をお待ちしております。

入会は(公社)神奈川県防犯協会連合会 電話045-641-4344へ。

- | | | |
|------------------------|--------------------|-----------------------|
| 神奈川県遊技場協同組合 | 神奈川県防犯工業会 | 一般社団法人神奈川県警備業協会 |
| 神奈川県自動車防犯協会 | 神奈川県中古自動車販売商工組合 | 神奈川県調査業協会 |
| 神奈川県金融機関防犯連絡会 | 神奈川県大規模小売店舗防犯対策連絡会 | 神奈川県コンビニエンスストア防犯対策協議会 |
| 神奈川県タクシー防犯協会 | 松本徽章株式会社 | 神奈川県理容生活衛生同業組合 |
| 神奈川県石油業協同組合 | 神奈川県防犯セキュリティ協会 | 神奈川県福祉事業協会 |
| 東京ガス株式会社横浜支店 | 神静明治牛乳販売事業協同組合 | サンエス技研株式会社 |
| 神奈川防犯連絡会 | 公安警備保障株式会社 | NTT東日本神奈川支店 |
| 那賀都工業株式会社 | 横浜みなとみらい万葉倶楽部 | 株式会社ホリデン |
| 株式会社ルーブイノベーションホールディングス | | |

- | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| 相川文五郎 | 秋澤 保夫 | 池田 敏治 | 石井 正禮 | 市川 眞司 | 一戸 貞壽 | 岩嶋 伸幸 |
| 岩本 敏男 | 上原由美子 | 大沢 弘光 | 大野さつき | 大谷 宗弘 | 小川 文男 | 小野沢良雄 |
| 加藤 茂雄 | 加藤 浩 | 金子 裕 | 小菅 陽子 | 小西 確 | 小森 忠由 | 齋藤 忠生 |
| 佐賀 司 | 佐々木 淳 | 笹本 和博 | 座間 幹夫 | 柴 茂 | 清水 鐵夫 | 正田 雅子 |
| 鈴木 博文 | 武田 裕 | 田中 明 | 田中 稔 | 辻村 法隆 | 勅使川原裕太 | 永井 好久 |
| 長島 憲一 | 中西 教将 | 沼野正二郎 | 福井 隆 | 増山 正芳 | 松澤 孝郎 | 箕輪 祐治 |
| 宮田 良辰 | 柳川 経夫 | 米倉 禮子 | 和田 修芳 | | | |

現在の賛助会員の皆様を紹介させていただきました。

印刷/株式会社エイコープリント



よこはま 民児協だより

平成 28 年 9 月 発行
 横浜市民生委員児童委員協議会
 横浜市中区桜木町 1-1
 ☎ 045-201-8618

No. 35

関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会報告

平成28年7月14日(木)・15日(金)、さいたま市の「ラフレさいたま」にて、第76回関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会が開催されました。横浜市からは、理事・事務局11名が参加し、1日目は式典、記念講演、情報交換会、2日目は4つの分科会(第1分科会「次なる100年に向けた活動の方向性とそのための環境整備について」、第2分科会「生活困窮者自立支援制度に関する民生委員・児童委員の取り組みについて」、第3分科会「児童委員活動を推進していくために」、第4分科会「災害時における民生委員の活動について」)にて協議を行い交流を深めました。

そのうち第3分科会では、横浜市を代表し、泉区の内藤義幸理事が実践報告を行いましたので、その内容についてご紹介します。

- ・泉区第3期地域福祉保健計画策定・・・「支え合い・助け合いが活きる!元気の出るまち泉」を基本理念とした計画の中で、子育て支援についても触れ、区、地区ごとにもネットワークが構成され様々な取り組みが進められている。
- ・泉区子育て支援ネットワーク・・・民生委員・児童委員、主任児童委員が、イベントやサロンの担い手として協力するなど積極的に連携し、子育て世帯を地域全体で支えられるよう取り組んでいる。
- ・「ふれあい“ザ”いずみ軽スポーツ大会」・・・泉区内全域の障害児・者と学生ボランティアと一緒にスポーツを楽しみながら互いに理解し合い、心を通わせる軽スポーツ大会が今年で25回目を迎えた。主任児童委員が昼食づくり等大会運営に協力している。

第3分科会のコーディネーターであるNPO法人さいたまユースサポートネット代表 青砥恭(あおとやすし)氏は、発表を受け、「横浜市の政策や地域での取組みは一步も二歩も先を進んでいる。他都市が学ぶことも多い」とコメントされていました。



民生委員の歌「花咲く郷土」斉唱



第3分科会実践報告者の皆さん

会長挨拶

横浜市民生委員児童委員協議会

会長 長谷川 正義

3年に一度の一斉改選に向け各地域で推薦準備会が催されています。担い手不足が叫ばれている今日、担い手がないのではなく、民児協としても担い手を探す努力をしていかな



ければなりません。推薦母体でもある自治会・町内会と、より連携を深めていくことが大切です。来年は制度創設100周年を迎えます。全国では7月9日(日)に東京ビッグサイトで、そして横浜市においては11月15日(水)にパシフィコ横浜国立大ホールで記念式典を予定しております。地域に理解され、信頼される民生委員・児童委員として横浜市の地域福祉の中核となり活動して参りましょう。

区民児協活動報告

青葉区民児協

青葉区民児協は、現在288名の民生委員・児童委員と32名の主任児童委員が16の地区に分かれて地域福祉を支える活動を行っています。

まず大きな活動としては、①70歳以上のひとり暮らし

や高齢者のみの世帯・その他支援を必要とする高齢者についての日常の見守り、②災害時に避難が難しい高齢者や障害のある方を対象とした緊急時に対応するための「支えあいカード」の作成と「あんしん情報ボトル」の配布、③24年度から始まった「ひとり暮らし高齢者『地域で見守り』推進事業」による75歳以上のひとり暮らし高齢者の把握と訪問を行っています。これらの活動に加え、地区での食事会やサロンを連携させていくことで、地域での高齢者に対する効果的な見守り支援を広げています。

また、主任児童委員の特色ある活動として、「ストップ・ザ・犯罪」と題した講演会を毎年企画し、小中学校のPTAに参加を呼びかけ、子どもを取りまく社会における問題や思春期の子ども達の心に向き合って考えていく機会

を提供しています。

研修については全委員が2日間にわたり5～6人程度に分かれて行うグループ別研修や地区研修など少人数の単位での研修

を重視しスキルの向上を図っています。

さらに、啓発活動としてジャンパーとのぼり旗を作成し、区民まつりで活用しています。民児協ブースではコーヒーと民児協せんべいを提供し、活動紹介のパンフレットを渡すとともに、今後の活動の参考とするため、アンケートを実施しています。

これから青葉区でも急速に高齢化が進み民生委員・児童委員の存在はますます重要になってきます。しかし一方、担い手を探すが困難になってきている状況もあります。多くの人に活動を知ってもらい、また支えあいを進めることで地域でのつながりが生まれ、だれもが安心して暮らせる青葉区となることをめざしていきます。

青葉区民児協 会長 赤塚 由子



区民まつり 民児協ブース

地区民児協活動報告 (青葉区谷本地区)

民児協としての活動は、年々複雑かつ多岐にわたっていると痛感しています。そんな中一人ひとりが自覚を持ち責任と誠意ある活動を続けていくためには、スキルアップを目指す必要が不可欠と考え、毎月一回開催の定例会の際に各種学習の時間をもち、委員活動に対する研さんを続けています。

主な内容は、懇話会(自治会長さんや地域ケアプラザ職員さんとの情報交換など)、施設見学(有料老人ホーム・障害者支援センターなど)、研修会(傾聴「幸せを呼ぶ聞き上手」・「高齢者の社会参加について」など)、勉強会(事例報告会・えくぼクラブ寸劇「障害当事者の思い」)、講習会(毎年続けている「AED」の扱い方)。

これらの学習により民児協が抱える各種問題への対応に少しでも役立つのではと考え、続けています。各委員も新任のころに比べて次第に自信が付き、熱心に見守りなど活動への力を発揮しています。また委員同士の交流も深まり互いに助け合い、良い雰囲気での活動を続けさせていただいています。



定例会のようす

地区民児協活動報告 (青葉区山内地区)

山内地区は、青葉区の中でも子どもが多い地域です。地区民児協では、地域ケアプラザに協力をいただき、2つの「子育てひろば」を運営しています。2つの「ひろば」では、地域子育て支援拠点「ラフル」による「出張ラフル」をはじめ、区内の子育て支援の資源との連携や、区の保健師さんや栄養士さんに来ていただいて、ママたちが気軽におしゃべりする会なども開催しています。また、夏休みには、「子ども会」とのコラボで「小学生と赤ちゃんのふれあい」を計画しています。このように、「ひろば」はママたちの憩いの場所としての役目ばかりでなく、地域をつなぐ場にもなっています。

今年度から地域ケアプラザで、小中学生の支援として「子ども食堂 たまプラごはん」が始まりました。地域のボランティアの方々为主导で、たくさんの協力で作り上げた心温まる食堂です。

これからも、子どもたちにみんなで目をかけ、そしてつなげ、その輪が自然と広がっていくようにバックアップする活動ができたらと思います。



子育てひろばのようす

地域全体で取り組む支えあいの仕組みづくり

民生委員・児童委員（以下、民生委員）は、「身近な地域のつなぎ役」として、支援を必要としている方の相談に応じ、福祉サービス等の情報提供を行ったり、利用を支援したりするなどの活動を行っています。民生委員は見守り等により把握した方のニーズを区役所や地域ケアプラザなどの関係機関や地区社会福祉協議会（以下、地区社協）、自治会・町内会などに働きかけ、支えあいの仕組みづくりに関わるなど、つなぎ役として期待されています。例えば、民生委員は自身が関わっている高齢者サロン、子育てサロンなどへ地域住民を参加につなげたり、参加者の中から気になる方を関係機関・団体につなぐなどの役割で関わっています。

高齢化の進展により、地域での見守り・支えあいが大切なものとなっており、地域全体での取組みが必要になっています。地域の「気になる人」の情報が地域のボランティア等から民生委員に寄せられる仕組みが必要です。

そこで今回は、民生委員と地区社協、自治会・町内会が連携し、見守り・支えあい体制づくりに取り組んでいる地区の活動を紹介します。

菅田安心ボランティアと 地区民児協の連携について

平成23年度に菅田地域ケアプラザで「こんにちはボランティア講座『おうちの中の困りごとSOS』」を開催、それをきっかけに地区社協では、受講者が空いた時間を活用してボランティア活動をしていただく、「菅田安心ボランティア」という、地区ボランティアセンターを立ち上げました。平成27年度には草刈りや室内清掃など、計52件の依頼に対応しました。地域包括支援センターやケアマネジャー経由の依頼が多い中、最近では地域での訪問やサロン等の地域活動での周知をきっかけとした依頼も増えています。地区民児協は、ニーズの把握と地区ボランティアセンターへの依頼、活動後の地域での見守りを担当しています。地区社協の実施するサロンや地区ボランティアセンター等の活動と民生委員が行う訪問活動等が連動し、地域全体での支えあいが広がっています。

（神奈川県菅田地区）



菅田安心ボランティア発足式の様子

支えあいサポーターと 民生委員・児童委員の連携について

港南区日野南地区では、「支えあいサポート」という地域全体での見守りや支えあいの仕組みにより、地域住民と民生委員が連携した活動を行っています。この取組みは、日野南地区支えあいネットワーク（連合自治会、各自治会、地区社協、地区民児協、各種委嘱委員、各種団体、小中学校、地域ケアプラザ、区社協、区役所）で進めているもので、地域福祉保健計画の地区別計画においても柱として位置づけられています。地域全体での見守りや支えあいという趣旨に賛同した地域住民が「支えあいサポーター」として登録し、日頃の近隣とおつき合いの中で気づいたことを地域の民生委員に伝えています。また、担当地区民生委員と支えあいサポーターとの情報交換会を開催し、気づいたことを話し合っています。

日野南地区は高齢化が進んでおり、地域ぐるみの支えあいが必要になっています。地域住民が少しずつ気にかけることにより、地域全体での見守りの目が広がっています。

（港南区日野南地区）



日野南地区キャラクター

熊本地震 民生委員・児童委員支援募金 報告

このたびの熊本地震においては、熊本県を中心に甚大な被害が発生しており、負傷、また住宅被害を受けた民生委員・児童委員も多数に上っています。心よりお見舞い申し上げます。

自らも被災しながら献身的に活動されている民生委員・児童委員に対する支援のため、全民児連で実施している「熊本地震 民生委員・児童委員支援募金」に横浜市民児協から7月に1,826,448円を送金させていただきました。多くのご協力をありがとうございました。

主任児童委員連絡会活動紹介

栄区

栄区には7つの地区があり、14名の主任児童委員が和気あいあいと活動しています。毎月1回定例会を行うとともに、担当する小中学校へも毎月訪問して情報交換等を行っています。また、こんにちは赤ちゃん訪問員^{※1}を兼務している委員が多く、育児教室や地区別の子育てサロン等のお手伝いもしています。そのほかに、障がいのある方と中学生の交流の場である「ふれあい運動会」のお手伝いもしています。

栄区独自の活動として、毎月1回（8月休会）開催している「フリースペースさかえ」を紹介します。これは、学校が苦手な小・中・高校生と保護者のために居場所を提供する活動で、東日本大震災発災により中止した平成23年3月を除き、平成14年から毎月開催してきました。自由に好きなことをやって過ごし（最近は手芸やゲームが多い）、お昼にはおいしい手作りカレーを食べます。相談員（教育現場経験者）が常駐して、別室で保護者の話を聞いてアドバイス等してくれます。月1回だけの活動ですが、フリースペースが子どもたちにとっても保護者にとってもホッとできる居場所となり、少しでも前へ進めるきっかけになってくれることを願ってい



皆で仕上げたジグソーパズル

ます。

もう1つ栄区独自の活動に「さかえっ子の笑顔ひろげ隊」があります。これは、栄区が認証を受けたセーフコミュニティ^{※2}の事業の1つで、平成24年度か



ペットボトルの蓋で作った
でんでん太鼓

ら、主任児童委員と地域子育て支援拠点・区社協・区役所の4者協働で行っているものです。子育て世帯を温かく見守る地域づくりを目指して今までいろいろな取り組みを行ってきましたが、今年度は夏休みに中学生と赤ちゃんがふれあう体験をしてもらうことを企画しています。

今後も、各関係機関と密に連絡を取り合って信頼関係を築き、何かあったらすぐ動けるよう準備していきたいと思っています。さかえっ子の笑顔が少しでも広がることを祈っています。

栄区主任児童委員連絡会 代表 宮崎良子

※1 こんにちは赤ちゃん訪問員…生後4か月までの赤ちゃんの家庭を訪問する。市長より委嘱。

※2 セーフコミュニティ…安全・安心なまちづくりのための活動を、地域と行政が協働で、継続的に行っている地域のこと。セーフコミュニティ認証センターが認証。

平成28年春の褒章受章者紹介

本会理事の赤塚由子会長が藍綬褒章(社会福祉功労)を受章されました。
まことにおめでとうございます。

編 集 後 記

このたびベテラン小宮山委員長のあと今号から、広報紙作成委員長に就任しました神保修治（鶴見区）でございます。前委員長より3年間にわたりご指導いただき感謝申し上げます。熊本の大地震では、まだまだ多くの方が復興に向け頑張っています。広報紙については、民児協活動をわかりやすく必要な情報提供を掲載していきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。
広報紙作成委員会 委員長 神保 修治

【委員長】 神保 修治

【顧問】 宮田 光明

【委員】 五十嵐輝子 江瀨 武雄 橋本 邦子
吉田 敏一 青木 伸一 伊藤 紀子
浅井ゆき子

小惑星探査機「はやぶさ」の **的川博士** が語る！

夢を追い続けて！

映画「はやぶさ/HAYABUSA」で西田敏行が演じた的場泰弘のモデルであり、宇宙教育センターを設立し初代センター長になった日本の「宇宙教育の父」と呼ばれる宇宙活動の「語り部」が、困難と失敗を繰り返しながら、あきらめずに、夢を追い続けることの大切さについてお話をします。

日時：平成 28 年 **11 月 12 日** (土) 13:30~15:30

ま と が わ や す の り

講師：**的川 泰宣** 氏

(はまぎん こども宇宙科学館 館長)

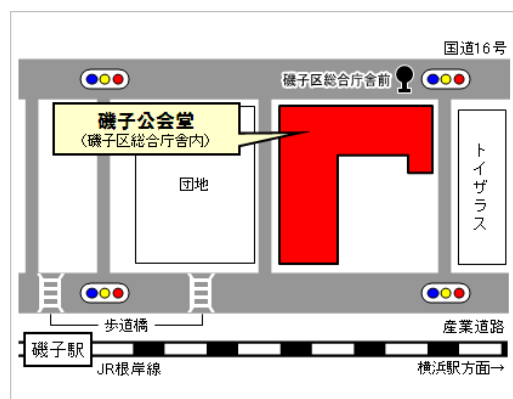
会場：磯子公会堂ホール (磯子区磯子 3-5-1)

対象：中学生以上

定員：当日先着 500 人

問合せ先：磯子区役所地域振興課

TEL:045-750-2395 FAX:045-750-2534



【講師プロフィール】

宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 名誉教授、NPO 法人「子ども・宇宙・未来の会」(KU-MA) 名誉会長、はまぎん こども宇宙科学館館長、日本宇宙少年団 (YAC) 顧問、日本学術会議連携会員、国際宇宙教育会議日本代表。

東京大学大学院博士課程修了。東京大学宇宙航空研究所、宇宙科学研究所教授・鹿児島宇宙空間観測所長・対外協力室長、JAXA 執行役を経て現職。工学博士



〈主催〉横浜市磯子区役所・横浜市磯子図書館

〈協力〉磯子図書館ブックサロン、はまぎん こども宇宙科学館





日時

平成28年11月14日(月)
14時～16時(開場13時30分)

場所

磯子公会堂 ※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。
(磯子区磯子3-5-1 磯子区総合庁舎内)

講師

倉岡正高氏
(東京都健康長寿医療センター研究所
社会参加と地域保健研究チーム研究員)



計画案内役
「梅さん」

定員

500名(先着順) ※事前申し込みは不要です。直接会場にお越しください。
※手話通訳がつきます。

幸せな地域と幸福度が低い地域があるって本当？

健康と幸福度は密接に関係しているって知っていますか？

実は、住民がいきいきと活躍し、幸せな地域は、健康度も高いことがわかっています。

今回は、東京都健康長寿医療センター研究所の倉岡正高先生をお招きし、「地域ぐるみの健康づくり」についてご講演いただきます。

自分もみんなも地域も、元気に！楽しく幸せになるための秘訣を聞いてみませんか？



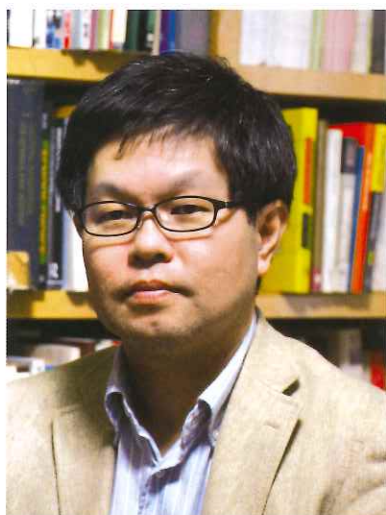
元気に楽しく!!



みんなと一緒に健康づくり

～健康で幸せになる秘訣とは?～

講師プロフィール



倉岡 正高 氏 くらおか まさたか 氏

東京都健康長寿医療センター研究所・社会参加と地域保健研究チーム研究員。高齢者の社会参加活動、世代間交流、ソーシャルキャピタルを活かした地域保健福祉、高齢者の就労について研究。横浜市にて地域の自治会長、小学校PTA会長、保健活動推進員などを経験。現在、家庭防災員地区代表として活動し、福祉保健計画の策定などにも関わる。

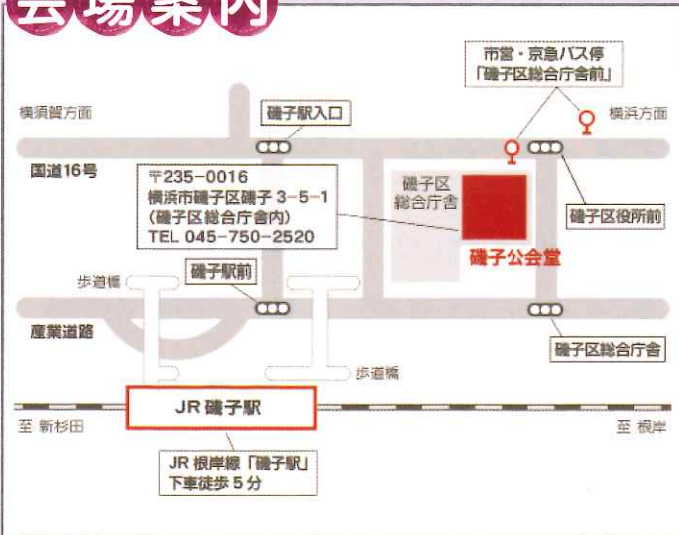
ボストン大学教育大学院博士課程修了(教育学博士)。
南カルフォルニア大学経営学部卒。



少子高齢化や地域のつながりの希薄化など、社会状況は変化しています。これからも**住み慣れたまちでいきいきと暮らす**ことを目指して、**子どもから高齢者まで全区民を対象に、身近な地域の支えあいのしくみづくりを進めることを目的とした計画**です。

9つの地区の「**地区別計画**」と「**区役所・区社協・地域ケアプラザの取組**」の2つを柱に計画を推進していきます。

会場案内



磯子公会堂

JR根岸線「磯子駅」徒歩5分
磯子区総合庁舎内

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



お問合せ

磯子区 福祉保健課 運営企画係

電話 045-750-2442

FAX 045-750-2547

eメール is-fukuhokeikaku@city.yokohama.jp



第8回磯子区民駅伝大会

磯子区制90周年記念イベント



いそGOランナー集合!!

平成28年11月20日(日)

受付 8:30～ 開会式 9:00～ 競技開始 9:30～

競技志向の方も、マイペースで楽しみたい方も走力に応じて楽しめる区民駅伝です!

地域、学校、会社などお仲間、お友達で大勢のご参加お待ちしております!

優秀チーム・選手には日産スタジアム駅伝・横浜マラソンチャレンジのチャンス!

会場:(株)IHI横浜事業所 磯子区新中原町1

募集期間:10月1日(土)～10月20日(木)まで

参加対象:走者全員が磯子区在住、在勤、在学

競技部門:①小学生3、4年生

②小学生5、6年生

③中学生女子

④一般女子(高校生～60歳未満)

⑤シニア女子(60歳以上)

⑥連合女子(各地区連合単位のチーム)

⑦中学生男子

⑧一般男子(高校生～60歳未満)

⑨シニア男子(60歳以上)

⑩連合男子(各地区連合単位のチーム)

※1チーム=走者4名(補欠選手1名を登録することができます)

※学年など対象外の方の参加はできませんので、ご注意ください。

区間距離:①各1km ②～⑥各2km ⑦～⑩各3km

参加料:1チーム 小・中学生 2,000円 一般・シニア・9連合 5,000円

主催:磯子区民駅伝大会実行委員会

後援:磯子区役所

特別協力:(株)IHI横浜事業所



キャプテンわん

(C)ゆず華・(公財)横浜市体育協会


9月より「募集要項」を磯子区内公共施設で配布します! 募集期間 10月1日(土)～20日(木)

〈お問合せ〉 磯子スポーツセンター【磯子区民駅伝大会実行委員会事務局】

URL : http://www.yssp.or.jp/isogo_sc_ysa/

横浜市磯子区杉田5-32-25 電話 045-771-8118

いそいそ 更生保護により

No.59	徽章
磯子保護司会	
磯子区更生保護女性会	(保護司)
〒235-0016	
磯子区磯子3-1-41	(更生保護女性会)
磯子区社会福祉協議会内	
TEL 751-0739	
FAX 751-8608	
発行人 丸山 見友希	
早川 弘子	

第66回「社会を明るくする運動」

犯罪や非行のない明るい社会を目指す全国的な運動で、法務省主唱の下で行われています。毎年7月は強調月間となっています。



街頭キャンペーン



7月9日(土) JR新杉田駅前にて

7月23日(土) JR根岸駅前にて

社会を明るくする運動に参加して

森中学校 三年 松本 晃汰

僕は今まで社会を明るくする運動というのがあることも知りませんでした。けれど、福祉委員になってこのような運動があることを知り、興味を持ったのでやることにしました。実際にやってみると協力してくれる人もいれば全く興味を持ってくれない人もいました。今までの僕は全く興味を持たない側の人間だったと思います。でも、今は違います。とても小さなことかもしれないけれどこの小さな一つ一つの運動が社会を明るくするための第一歩になると僕は思っています。この運動を通して僕の社会を明るくすることへの意識が変わってとてもいい経験になりました。皆さんにも社会を明るくするためにどうしたらいいか少しでもいいから考えてほしいです。

根岸中学校 三年 明田 紘輝

僕は3年間社会を明るくする運動に参加して地域づくりの大切さを学びました。地域づくりというのは僕達や地域の方々が協力しながら犯罪のない地域にすることです。地域づくりをするためには一度犯罪をしてしまった人を受け入れる環境がなければいけません。社会を明るくする運動により、現状について考えてくれる人が増えてくるのではないのでしょうか。一人ひとりが深く考え、立ち直りを支える地域の力を高めてほしいと僕は思います。

浜中学校 三年 青柳 航己

大雨が降り注ぐ中、僕はこの運動に二回目の参加をさせていただきました。「しあわせの黄色い羽根」をつけ、早速犯罪防止のリーフレットやうちわの入った袋を、歩いている人々へ渡し、呼びかけを行いました。二回目でも、知らない人へ配ることは少し緊張しました。ですが、勇気を持って参加者の方々と協力し、全ての袋を配り終えることができました。

今回、とても貴重な経験ができ、この運動で、犯罪などが減り、より社会全体が明るくなっていくことを願います。参加できて光栄に思います。

洋光台第二中学校 三年 坪井 千佳

今回、社会を明るくする運動に参加させていただいたのですが、私自身が「人のこころの温かさ」を学ぶことができました。

運動を行った日は、あいにくの雨で人として一番いらいらする天気だったので、通行人の人が快く配布物を受け取ってくれるのか心配でした。しかし、皆さんがとても優しく、一緒に活動していた方々からアドバイスをいただき、楽しく活動できました。このような方々がもっと日本に増えれば社会は明るくなると思いました。

7月9日のキャンペーンに磯子区内の中学生が参加し、当日は「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金も行いました。総額9,397円の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。



犯罪予防活動

犯罪や非行をした人たちの更生について地域社会の理解を求め、犯罪や非行の原因を除去し、犯罪や非行を未然に防ぐため、更生保護では犯罪予防活動を推進しています。

伝える

広報活動や各種メディアの利用、犯罪予防に関する標語や作文の募集などを通じて地域住民の理解を呼び掛けます。



“場”づくり

犯罪や非行をテーマとした講演会やミニ集会、子育て支援地域活動など、地域社会の一人ひとりが真剣に考える場を提供します。



犯罪予防活動

手をつなぐ

個人・家庭・学校・地方公共団体・福祉機関など、関係団体とネットワークを結びます。最近では、学校と更生保護との連携が顕著です。

地域社会・住民を取り巻くネットワークづくり



前橋刑務所を見学して

磯子区更生保護女性会 杉本 房子

つゆの晴間に恵まれた7月4日、前橋市南西部にある前橋刑務所に36名で行って参りました。

明治21年この地に移転。都市化により西側の利根川以外三方が住宅に囲まれている状態で120年に渡り部分増改築をし現在に至っています。アーチ型の正門のある赤レンガ塀の前には鯉が泳ぐ堀があり、街にとけ込んでいる感じがしました。

犯罪傾向の進んだ刑期10年未満の男子受刑者768名(平均47.2才)が収容されており、刑務作業が行われ、木工業・革工芸の生産技術訓練、フォークリフト運転の職業訓練等をしているとのこと。社会復帰したら再犯を起こさないでほしいと願うばかりです。



久里浜少年院を見学して

磯子保護司会 松田 米生

矢吹ジョー、力石 徹… ちばてつやが描くコマに、少年院帰りのヒーロー達が活躍する世界がカッコいい… と思ってきた自分の世界が。実は、「少年達の（ここが）最後の砦…なんです」。久里浜少年院の、石原さんのお言葉が最後まで…いや、帰ってきても、今でも心に残ります。

保護司にならなければ、得られなかったであろう。久里浜少年院訪問研修。その貴重な機会は、私のものの見方を大きく変えました。

この少子化社会で、一年に100,000人の子ども達が家裁に送られ、そのうち約3,000人が少年院送りとなっている、この現実。久里浜少年院には日本の少年も外国の少年も、ここで保護処分の日々を過ごしている。

「犯罪に戻らない、戻さない。立ち直りをみんなで支える明るい社会へ」。この言葉を、強く噛みしめる、貴重な一日となりました。ありがとうございました。



着任のご挨拶

磯子区社会福祉協議会 事務局長 坂元 裕輔

今年度4月に着任いたしました。日頃より皆さま方には、犯罪や非行からの更生や予防活動、更生保護思想の普及など犯罪のない明るい地域社会づくりにご尽力いただき感謝申し上げます。また例年7月に「社会を明るくする運動」街頭キャンペーンにおいて「犯罪や非行のない安全で安心な地域社会」の普及・啓発を推進して頂き重ねてお礼申し上げます。



磯子区社会福祉協議会は福祉関係機関・団体の皆さまと連携し、身近な地域のつながり支えあいの活動を推進し「誰もが幸せに暮らせるまち」をめざした取組を今後も行って参ります。

新任保護司になって

杉田地区 福島 茂

昨年八月末日を以って、四十五年間勤めた会社を退職しました。ボランティアは四十歳の時に、ボーイスカウトの役員をやったことがきっかけで、奉仕の精神を学びました。その後、地域社会に何か役立つことがないかと思いたち、青少年指導員となりました。以来十五年努めています。この度、退職に当たって、新しく保護司になることを決意しました。どれ程のことができるか不安ですが、これからのご指導よろしくお願い致します。



■ 功労者の表彰（敬称略）

● 第64回横浜市更生保護大会受彰者

● 横浜市長感謝顕彰

保護司 川辺 隆
更生保護女性会 大須賀正子

● 横浜市会議長感謝顕彰

保護司 中村 晴美
更生保護女性会 木村きみえ

● 横浜市更生保護女性連盟会長表彰

更生保護女性会 石田 君子

更生保護女性会

更生保護女性会

塩谷 順子

小林 まき

■ 保護司の異動（敬称略）

退任保護司

有馬 恵子【力行舎】

平成28年3月31日付

井野 敬子【磯子地区】

平成28年7月31日付

大変長い間ご尽力いただき、ありがとうございました。

※ご意見・ご感想をお寄せください

編集委員メンバー

～保護司会～

丸山 見友希

松原 竹雄

中村 晴美

中村 満智子

澤出 里子

小川 江一

～更生保護女性会～

早川 弘子

梶ヶ谷 克代

村松 正江

宮崎 照子

三森 弘美

街に音楽があふれだす

2016 9.22 [Thu]
→ 11.27 [Sun]



PHOTO by Hideo MORI

様々な音楽ジャンルの300を超えるプログラムで賑わう、
日本最大規模の音楽フェスティバル!

ヨコオト

検索

街に広がる音プロジェクト

無料※一部有料

日時: 9.24 (土) ~ 11.26 (土) 時間未定

会場: 伊勢山皇大神宮境内、カップヌードルミュージアム、
クイーンズサークル、グランモール公園、
JR 桜木町駅前広場、日産グローバル本社ギャラリー、
MARK IS みなとみらい、
三井アウトレットパーク 横浜ベイサイド、
山下公園、横浜山手西洋館、
横浜元町ショッピングストリート、
ららぽーと横浜、ランドマークプラザ 他

出演: オールジャンルのアーティスト



©YJP
(撮影: クル一岡部)

フェスティバル期間中の週末、来街者で賑わうオープンスペースで
様々なアーティストによるストリートライブを実施。

お問い合わせ: 横浜アーツフェスティバル実行委員会 045-663-1365

別所哲也プロデュース

横浜18区ショートフィルム&コンサート

清水和音ピアノリサイタル

有料

日時: 9.27 (火) ~ 11.24 (木) 14:00 (予定)

会場: 市内区民文化センター、公会堂 他

出演: 別所哲也、清水和音(ピアノ)、大江馨(ヴァイオリン)、
竹山愛(フルート)、藤江扶紀(ヴァイオリン)
※出演者は公演ごとに異なります

プログラム: ショートフィルム上映

ショパン: ノクターン第1番 ~ 18番
(各会場ごとに1曲ずつ演奏) 他



©K.Miura

市内18区の文化施設で、ショートフィルム上映と日本を代表する
ピアニスト・清水和音を中心とするメンバーによるコンサートを実施。

お問い合わせ: ヨコオトチケットセンター(神奈川芸術協会内) 045-453-5080

貴金属類を狙った 訪問購入(押し買い)にご注意!

電話や投げ込み広告で「不要な衣類や靴など何でも買い取る」と言って訪問しながら、「貴金属類」だけ強引に安価で買い取られたというトラブルが後を絶ちません。

- 約束の着物や靴には見向きもせず、指輪やネックレスを要求され、二束三文で強引に買い取られた。
- 「何でも」という話と違い、ベッドを見せたら「貴金属類がないなら買い取れない」と断られた。

この商法も法規制の対象になっています。

うまい話にはご注意ください!



無料調停相談会

不動産

近隣トラブル

借金

交通事故

相続

離婚

家庭内トラブル



このようなトラブルでお困りの方に、裁判所の民事調停委員や家事調停委員が無料で相談をお受けします。お気軽にお越しください。(秘密は厳守します)

日時

平成28年11月13日(日)

10:00~16:00
(受付終了15:30)

場所

横浜市開港記念会館

横浜市中区本町1-6

みなとみらい線「日本大通り駅」徒歩1分

JR・市営地下鉄「関内駅」徒歩10分



申込

予約不要・当日会場で受付

主催

日本調停協会連合会

横浜民事調停協会 横浜家事調停協会

神奈川民事調停協会

保土ヶ谷民事調停協会

後援

最高裁判所 横浜地方裁判所 横浜家庭裁判所

横浜市民政局

問合せ先

横浜地方裁判所 庶務第二係

横浜家庭裁判所 庶務係

電話 045-345-4104

電話 045-345-3505

以下の日時・場所でも調停相談会(無料)を行っています。

日時 : 10月19日(水) 受付10:00~15:00

場所 : 鎌倉生涯学習センター(きらら鎌倉)第5集会室

主催 : 日本調停協会連合会 鎌倉民事調停協会 横浜家事調停協会

問合せ先 : 鎌倉簡易裁判所 電話 0467-22-2202

11/5(土)・6(日)

午前9時30分～午後3時まで

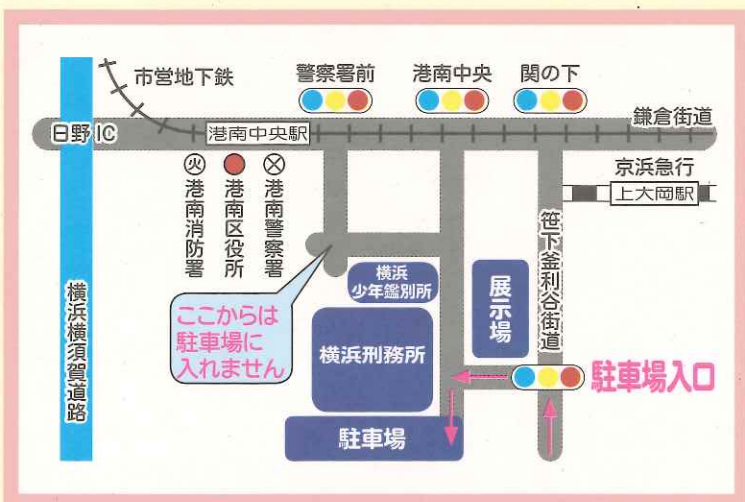
場所：横浜刑務所庁舎前等

交通：(市営地下鉄)港南中央駅から徒歩5分
(京浜急行)上大岡駅から徒歩15分



刑務所作業製品 横浜矯正展

～受刑者が改善更生を目指し、心を込めて作り上げた作品をご覧ください～



所内見学 受付時間 ※「両日とも」
10:00～11:40 (9:50～11:00)
13:00～14:40 (12:50～14:00)
見学参加者には記念品進呈
鑑別所所内見学 11/5(土)のみ

〈お楽しみ抽選会〉
午前・午後各1回、当選者には賞品をプレゼント

こうなん子どもゆめワールド
11月5日のみ、同時開催

お問い合わせ
横浜刑務所作業部門
電話：045-842-0040

主催：横浜刑務所・横浜少年鑑別所
公益財団法人 矯正協会

